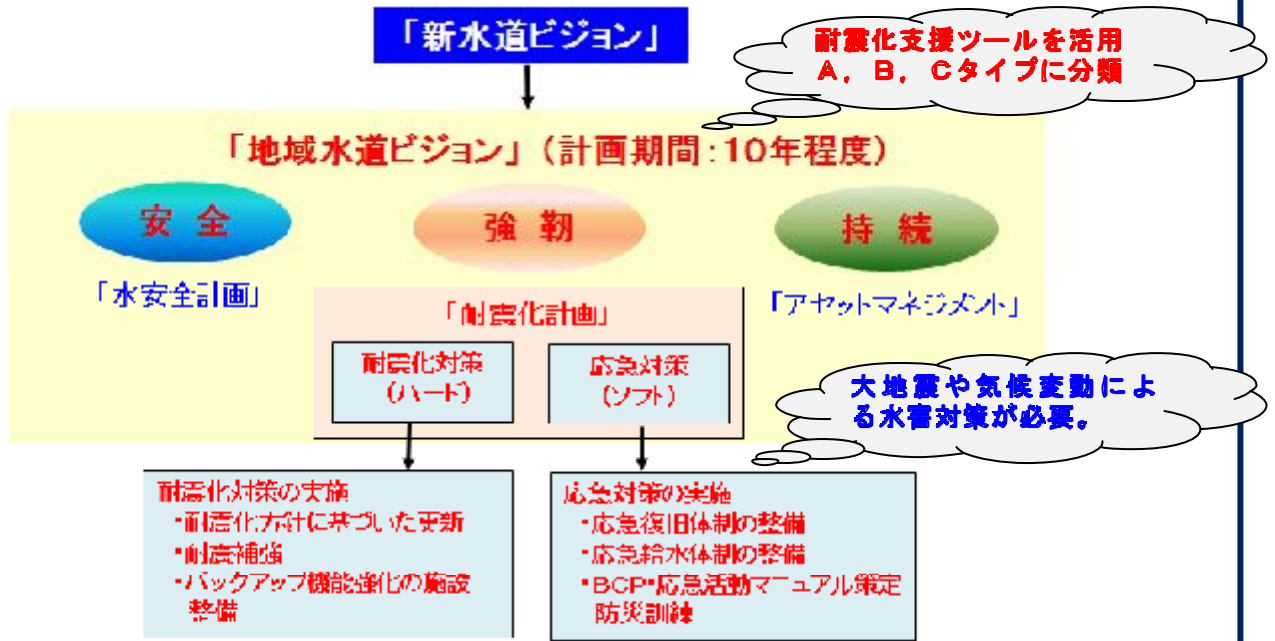


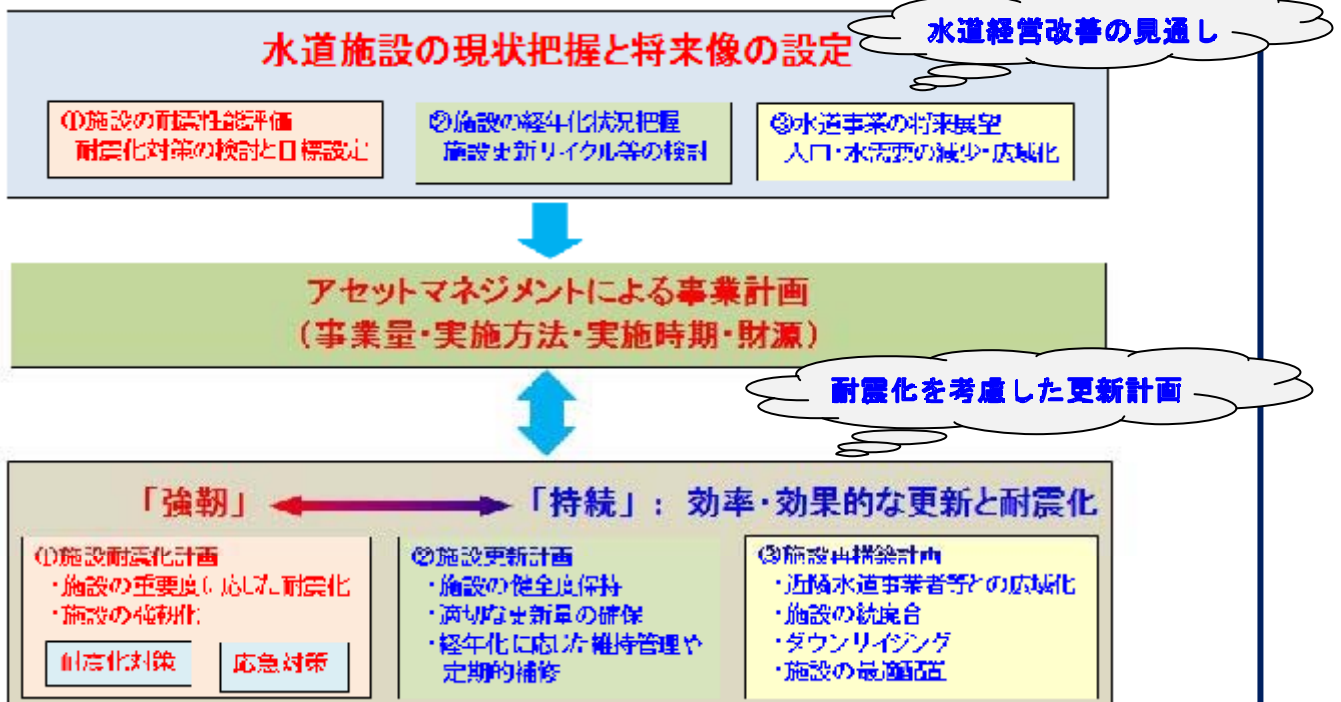
## 1. 「新水道ビジョン」における「耐震化計画」の位置づけ

### 「耐震化計画」の必要性

- ①人口減少、施設老朽化、財政状況等によりマネジメントが必要
- ②新水道ビジョンにおける「安全」「強靱」「持続」の視点
- ③大規模地震発生の可能性
- ④津波・水害等他の災害リスクを含めた応急対策の必要性



## 2. アセットマネジメントを中心とした「耐震化計画」および他計画の検討の流れ

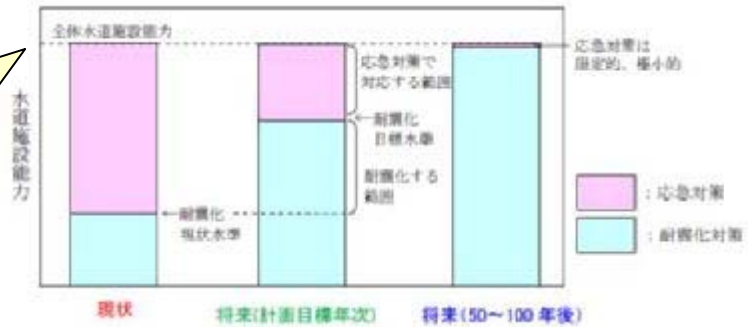


・「耐震化計画」は、重要度や緊急性に応じてアセットマネジメントに先行して策定も可能

### 3. 「耐震化」と地震発生時の給水回復状況のイメージ

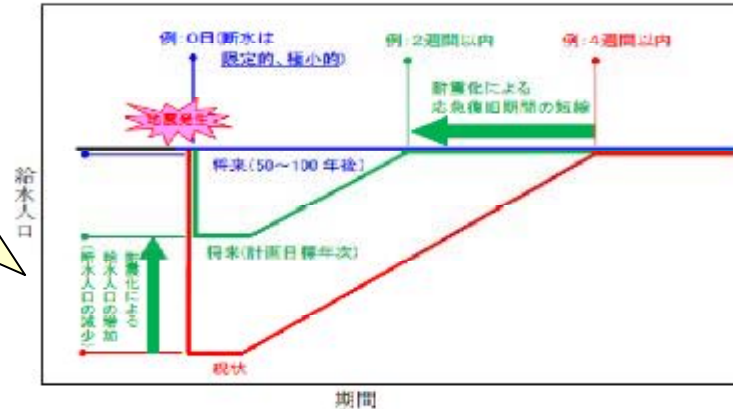
#### 留意事項. 1

- ①今後の人口および広域化の  
動向により施設能力は変動。
- ②「耐震化」の進展に応じて  
現状水準は向上。
- ③計画目標年次における施設  
能力と耐震化目標水準の差  
を応急対策で対応。



#### 留意事項. 2

- ①給水人口も留意事項. 1と同  
様に変動する。
- ②「耐震化」の進展に応じて  
地震発生時断水人口は減少。
- ③「耐震化」およびBCP対策  
により地震発生時給水人口  
は増加。



「水道の耐震化計画策定指針」  
H27.6 より抜粋

### 4. 「耐震化計画」策定のフロー：検討事項は、当面優先実施する対策を選定可能



お問い合わせ先 : 東日本設計株式会社 Tel : 011-641-8600 までお願いいたします。